

Hoya

Taki Plaza Gardener の広報誌

VOL. 05
TAKE FREE



クリスマス装飾

クリスマス期間中Taki Plazaが装飾されていることを覚えているだろうか？大階段から地下二階にかけて電飾やカラフルなリボンで彩られ、Taki Plazaを訪れる人に賑わいをもたらした。



2022年秋、TPGの顔となる公式ホームページが刷新された。カラフルでスタイリッシュなデザインとなり、イベントの広報や開催報告などより多くの情報が公開されるようになった。エイプリルフールには特別仕様のデザインに変更されるなど、遊び心にも溢れたHP、是非一度訪れてみては。

HP

2022
秋

~2022・2023版~ TPG年次活動リポート

TPGって実際何をしているの?
イベントを開催しているだけだって?
いえいえ、TPGの活動はもっと幅広いのです!
2022年10月から2023年9月までのTPGの1年間を一緒に振り返ってみよう!



夏に企画されたオリジナルのボードゲームを作成するワークショップ「ボードゲーム制作会」で制作された完全オリジナルゲーム「素数魔王」がTaki Plazaの地下1階に設置された。得点計算用のアプリまで開発されたハイクオリティなゲーム、東工大生の恰好の興味の的になつた。

『素数魔王』



12/13～12/27に渡って計3回モクテル（ノンアルコールのカクテル）を作成するワークショップが開催された。様々な種類のシロップとフルーツなどを組み合わせてオリジナルのモクテルを作るこの企画。参加者同士学年や国籍を超えた交流が生まれていた。最終的にはTaki Barにて作成したモクテルを提供する事にも成功した。

これまでコロナ禍で長らく使用が制限されていたキッチンだったが、この企画を通じてその使い方を内外に示すことができたのではないだろうか。

モクテル



SCHEDULE

第1回

12/13(土)

17時～18時

自己紹介・定員モクテル試飲会

第2回

12/20(土)

17時～18時

オリジナルモクテル誕生・試飲会

第3回

12/27(土)

17時～18時

Taki Barでの提供モクテルの決定

学内外の方へ向けたTaki PlazaのツアーもTPGの大事な任務の1つだ。11/18には蔵前工業会の方向け、12/12には四大学ポストコンソーシアムの教職員に向けてTaki Plazaを紹介するツアーを行った。

Taki Plazaの各フロアの紹介や、その場所が普段どのように使われているのかについて、Taki Plazaで多くの時間を過ごす学生ならではの視点で説明を行った。

Taki Plazaツアー



工大祭



TPGに訪れる機会にもなった。Taki Plazaを初めて訪れた人が建物を見て「うわあ～すごい」と感嘆の声を上げていて印象的だった。



2022
冬



TPGの公式YouTubeチャンネルにTaki Plazaの紹介動画が掲載されたのも2022年の冬のことであった。秋ごろから準備し、撮影・編集や数々のチェックを経て制作された力作。YouTubeチャンネルにはこれ以外にもイベントのレポート動画が数本上がっている。

Taki Plaza紹介動画

ワークショップ

11/2, 9にTaki Plaza地下2階ワークショップルームにて「Taki Plazaのありたい未来を考えるワークショップ」が行われた。学生支援センター未来人材育成部門の主催で、Taki Plazaの現状の問題点や、今後の使い方についての意見交換を行った。Taki Plazaで勤務する教職員に加え、Taki Plazaで活動する学生団体も参加した。TPGからも5名ほどが参加し、Taki Plazaで行われたイベントの情報共有や、今後実施してみたい企画についての意見交換を行った。



総合窓口で普段流れている動画、実は職員さんからの依頼を受けてTPGが作成したものだ。よく見てみるとところどころ物理や数学の問題のようなものが書かれていたり…興味があれば一度立ち止まって解いてみては…

総合窓口動画



4/11～4/14に渡ってTPG主催の一大イベント「若葉祭」が開催された。11日、13日にはサークルの合同新歓イベントである「サークルパラダイス」、12日には学長や滝会長を招いたTaki Plaza2周年記念イベントが開催された。また、14日にはTPGが主催する様々な企画が催され、新入生に限らず非常に多くの学生が足を運んだ。サークルパラダイスには約70もの部活・サークル等が参加し、活動の紹介や作品の展示、演奏の披露などが行われた。コロナ禍によって活動が制限されてきた団体にとっては久しぶりの大規模な新歓イベントとなり、会場は非常に活気づいていた。2周年記念イベントではTaki Plazaで活動する4つの学生団体の活動紹介に加え、滝久雄・裕子夫妻とともにTaki Plazaの今後について語り合った。最終日にはTPGの独自企画として、料理体験イベント・脱出ゲーム・ゲーム大会・などが催された。最も注目を集めたのはキムワイプ卓球だ。実験道具の定番「キムワイプ」で卓球をするという変わったスポーツだが、そのユニークさ故か多くの人が集まり大いに盛り上がっていた。

感染症による制限が完全に緩和されてから初めての大規模なイベントとなったが大成功で幕を閉じた。

若葉祭



番外編 「通年活動」

組活動

TPGでは外部向けの活動だけでなく、メンバー同士がつながりを作れるような活動を行っている。組活動はその一つとして、毎クオーターグループを作りて昼休みや放課後に交流する時間を作っている。ボードゲームで遊んだり、パン屋さん巡りをしたりなど、その活動は様々だ。

掲示板

Taki Plaza地下2階の掲示板はTPGが管理している。学生団体、個人が主催するイベントなどに関する掲示物・配布物が対象で、TPG居室前のボックスで受け付けている。

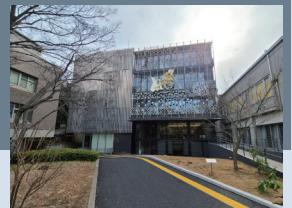
YouTube

TPGでは公式のYouTubeチャンネルを運用している。先に紹介したTaki Plaza紹介動画もこのチャンネルに載っている。これ以外にもTPGではイベントの様子をまとめたものをアップロードしている。

2023
春



藝大



1/20、第4回目の開催となるTaki Barが開催された。Taki Barは毎回国や地域をテーマとして設定し、それに関係する遊びや食事を通じて異文化交流をするイベントである。今回のテーマは「夜市」。ソフトドリンクやお酒、お菓子の配布と、テーブルゲームを中心とした様々なコンテンツが提供された。金曜日の夜であったという事もあり、当日には数多くの国からの留学生や、大学院生を含めた幅広い学年の学生が参加した。軽食やゲームを通じてたくさんの交流が生まれた他、最後に行われたbingo大会では会場全体が一体となり、大いに盛り上がった。



Taki Bar



2/27、Taki Plazaにて第16回学生応援フォーラムが開催された。学長の挨拶から始まったこのフォーラムは「学生間・大学・地域にとって有益で公的な学生活動を支援し、本学での学生活動を活性化させる」ことが目的である。TPGは1分間のプレゼンテーションとパネル発表を行い、他の学生団体の学生や他大学の学生と交流や意見交換を行った。

学生応援フォーラム



皆様はTaki Plazaは全部で3つあることをご存じだろうか。東京藝術大学とお茶の水女子大学にもTaki Plazaという名前の建物が存在するのだ。どれも滝久雄さんのご寄付によって、隈研吾先生の設計で建てられたものだ。TPGでは2/24、このうち東京藝術大学のTaki Plazaへ見学に赴いた。藝大のTaki Plazaの雰囲気は東工大のそれとはまったく異なっていた。藝大らしい作品の展示があったり、食堂が入っていたりしていた。藝大のTaki Plazaの運営に関わっている職員の方と国際交流をどのように促進していくのかという事についての意見交換を行ったり、TPG今までに行ってきた様々な活動内容について共有する機会があった。



滝祭

7/20、Taki Plazaイベントスペースにて国際交流イベント「滝祭」が開催された。日本の伝統的な夏祭りを再現したイベントで、射的、ヨーヨー釣り、スーパー ボールすべくなどの屋台が立ち並んだ。ラムネなどの各種飲料・かき氷の販売も行われた。合計で100人近くの学生・教職員の方が来場し、最後まで行列が途切れることはなかった。照明を落とし、豆電球の照明を足すことで薄暗く、夏祭りらしい雰囲気が演出されていた。



たきぶら農園

Taki Plaza2階から外に出たところにあるベランダで野菜を育てる企画である。6/20~7/25にかけて全5回に渡ってワークショップ形式で行われ、キュウリ、ラディッシュ、モロヘイヤの3種類の野菜が選ばれた。水やりなどは参加者とTPGのメンバーが交代で行い、最終回には収穫・調理・試食まで行った。参加者同士の相談の結果、冷やし中華とチジミを作り、食事の際には大いに持ち上がった。



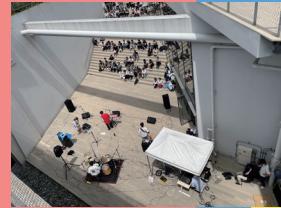
対面活動の再開した2022年、振り返ればTPGの活動は非常に多岐に渡っていた。これからのTPGの活動にも目が離せない。(文責:すずき)

編集者のコメント



Taki Fes

6/27~7/11にかけて、Taki Plaza外階段を使った野外音楽イベント”Taki Fes”が開催された。今年は音楽系サークルに加え、演劇研究部も参戦し、夏のTaki Plazaを盛り上げた。昼休みの開催という事もあり、非常に暑い中の開催となつたが、ラムネなどの飲み物の販売や無料のうちわ配布も行き非常に夏らしいイベントとなつた。連日非常に多くの来場者があり、盛り上がつた。梅雨の時期の開催とあって、雨による延期が心配されたが、大きな変更はなく無事終了した。



他のサークルや学生団体と同じくして、TPGでも新歓活動を行つた。新歓ビラの作成、ブログの更新などを行つた。また、9面マルチモニターに流れるTPGの活動紹介動画もこの時作成されたものである。

新歓



やろうぜ、クリエイティブ。

東京工業大学タキプラザガーデナーは、TPGの活動を運営するサークルです。日々の活動を通じて、学生たちが自分たちのアイデアを表現する機会を提供しています。

お問い合わせ: takiplazagardener.event@gmail.com | 東京工業大学

映像募集

新歓時期に合わせてTPGによる9面マルチモニター（大階段下にあるモニター）へ投影する映像の募集を開始した。多くのサークルから新入生募集の宣伝の動画が届き、様々なサークルの個性あふれる動画が流されていた。



映像募集

TPG地下2階階段下のモニターで20時間、新入生向け映像を流しませんか？

映像は4/30まで公開予定

詳細はTPGのTwitter、HPにて！

2023 夏

わくわくハンバーグ

6/29、Taki Plaza地下2階キッチンスペースにてハラルミートを使ったハンバーグを作る企画が開催された。参加者のほとんどはイスラム教徒である留学生であったが、出身国は様々で、国際交流が出来た。参加者からはイスラム教の文化を味わうようなイベントは他にないので非常にありがたかったという反応があった。



ホームカミングデイ

5/20、ホームカミングデイが開催された。多くの卒業生の集まるこの日に、TPGはTaki Plazaツアーを開催した。4回に分けて行われたツアーはどれも盛況だった。





「夏合宿の裏話などありますか？」

合宿になつてしまふので
はないかと、合宿前はか
なり不安になつていまし
た。だけど結果として、
短い日程ながらもメン
バー一同士とても楽しそう
に遊んだりして、合
宿後に行つたアンケート
にはほとんど全員が非常
に楽しかつたと感想を書
いていて、楽しんでもら
えたようで本当によかつ
たなと思っています。

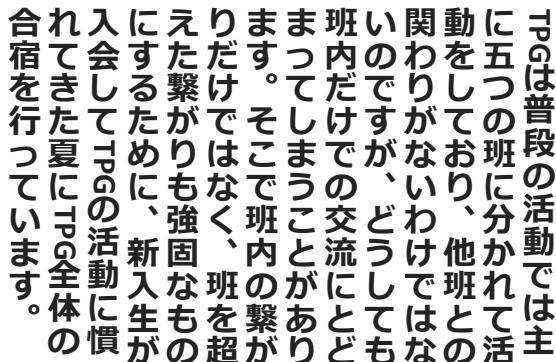


実は今回の合宿先が予約できたのはかなり奇跡に近いのです。五月下旬に合宿先の検討を始めたのですが、大人数で宿泊できた施設がほとんどすべて埋まつていて、たまたまマネジメント班班長の畠山が見つけた宿に一か八かで電話をしてみたら予約できましたよ。確かネット上ではなぜか満室表示になつていて僕はどうせ予約できないと思つて他のところに当たろうと思つてたのですが、まさか空室だつたとは…。畠山に感謝です。あとは、なるべく去年の合宿のアンケートにあつた意見を反映したり、メンバー全員が楽しめるような合宿になるように、重

役同士で合宿までの二ヵ月弱ほど毎週話し合つてました。なので、僕だけの努力というよりかは重役全体で裏で努力してたって感じですかね。他の裏話としては何度も言つてはいるようになが宿に台風が直撃という予報が合宿の五日前くらいに入ってきて、合宿自体をキャンセルするのか、それとも途中で帰りたい人だけ変えるようにするのかなど様々なプランを考えその中で最も最適なプランを選ぶのに変更できるギリギリまで重役同士で話し合つてました。ちなみに最終的な合宿全体のプランが決定したのは当日の集合時刻の三時間前くらいです笑。

—夏合宿とはどのような行事なのですか？

「どこへ行き、どのよ
うなイベントを行つた
のですか？」



今年の夏合宿では九十九里浜
がある千葉県長生郡一宮町へ
行きました。初日はBBQを
行つた後、海岸で花火をしま
した。二日目は午前中にビン
ゴ大会を開いて、昼過ぎに解
散しました(左ページ写真参
照)。本来であれば、一日目
に体育館でのスポーツ大会や
事前に調べた観光スポットや
飲食店の食べ歩きなどの自由
散策を予定していたのですが



い
の中で一番楽しかったので今
年も同じくらい楽しいものに
しようと考えていたのですが
まさかの台風直撃の予報で二
泊三日を一泊一日に予定を変
更したりなどあまり樂しくな



夏台石の思想は

台風がちょうど関東を通過するという予報があつたため、半分くらいの企画が中止になってしまい、残念でした。

TPG 夏合宿

リーダーにインタビューしてみた！



リーダー 小山 浩明



貴重なお話ありがとうございました！

キーワード

ポスト

X(旧Twitter)での投稿の呼称。

リポスト

X上で、ポストを拡散する操作。いわゆるリツイートと呼ばれるもの。

インプレッション数

インプレッション数とは、投稿したポストが他の人に見られた回数のこと。
いいねやポストのクリック等があると、より多くの人にポストが表示され、インプレッション数があがると考えられる。

いつがいいの？

時間帯が見ていく
時間にポスト

誰よりも夏を楽しみたい人はリプ欄へ

午前8:00 · 2023年7月16日 · 1,945件の表示

12 85 332 5

我々のポストをタイムラインでたまたま見かけるという方も少なくありません。そのためにも多くの方がXを見ている時間帯に投稿することを心がけています。

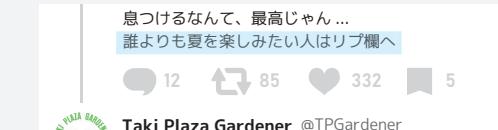
これまで、夜の時間帯が最もインプレッション数が高くなると考えられてきましたが、ターゲットが東工大生であることを踏まえ、朝の時間帯にも投稿してみるなど試行錯誤をしています。

通学時間中に見ても
らうことが狙いで

広報班

次ページに続く

インプレッション数アップ

リプライ欄に
繋がるポスト

ターゲットにとって重要な情報をえてポスト本文に書かずリプライ欄に書く手法は様々な公式アカウントで見たことがあるのではないでしょうか。

ユーザーがリプライ欄を見るためにポストをタップするため、ツイートのインプレッション数があがり多くの人に見てもらうことができると考えています。

『○○はリプ欄へ』
がポイントですね。

広報班

目を引く

セリフから始める

Taki Plaza Gardener @TPGardener

『もう登録した？』
Taki Plazaで開催される『滝祭』に行くなら、事前登録がセオッ

このツイートでは、『もう登録した？』という呼びかけから始めています。ポスト内容と目的を端的に表す一言を最初に書くことで、文章全体を短文にまとめやすくなる他、読み手の方に「登録？何の登録だ？」と興味をもってポストを見てもらえるのではないかと考えています。

例えば何回ポスト、
どちらが工夫をしてる回？

Hoya

TPG の公式 X アカウント

(@TPGardener) では年間何件ほどのポストを行っているのでしょうか？

広報班

アカウントを開設して3年ほどで1000件に近いポストをしました。平均すると年間300件ほど、TPGに関する情報を発信していることになります。

Hoya

日々のポストで特に工夫している点はどんなところなのでしょうか？

広報班

一番重要なのは、より多くの人に見てもらうということだと考えています。ユーモアに富んでいて思わず『リポスト』してしまいたくなるような文章を考えたり、インプレッション数を上げる工夫をしたりしています。

Taki Plaza Gardener

『もう登録した？』

Taki Plazaで開催される『滝祭』に行くなら、事前登録がおすすめ。事前登録した人は滝祭で使えるチケットを1枚多くもらえるらしい...射的やヨーヨーくらいなど、盛りだくさんの体験の後に、かき氷やラムネで一息つけるなんて、最高じゃん...

誰よりも夏を楽しみたい人はリプ欄へ

午前8:00 · 2023年7月16日 · 1,945件の表示

12 85 332 5

Taki Plaza Gardener

下の参加フォームから事前登録をしておくと、普通は300円で3枚もらえる体験チケットが何枚、1枚追加でもらえちゃう！

広報班

例えば、今年の7月にした『滝祭』(詳細は9ページ)に関するこのポストには次のような工夫がしてあるんです。

// TPG 広報班に聞いた！ //

SNS 活用術

東工大生が日々愛用しているものと言えば、最近何かと話題が尽きないSNSであるXが挙げられる。日頃から多くの東工大生が使っているとの推測から、TPG広報班でも力を入れて運用しているんだとか...今回はそんなTPG広報班から、日頃のポストで工夫している点を聞き出しちゃいました！

【編集：おおいし】

#TPG 広報班 # 投稿楽しい

12 85 332 5



TPG 広報班

工夫をしている回？

Taki Plaza Gardenerの広報班は、SNSやYouTube等を活用して、TPGの活動やイベント等を広く学生や関係者の方々に知ってもらうための活動を行っています。



幼馴染のジムとマックスが出会い互いに全く変わり果てた姿を目の当たりにする。仕事も財産もすべてを失い変わり果てたジムに、マックスは一つの物語を話す。それは幸運を掴みとるための人生訓ともいうべきものだつた。マックスはジムに何を話したのか。その後二人の運命はどうなつていくのか。

運が良い、運が悪いと言うように、運というものは自分自身では制御不能で、時間が経てば次は私の順番と巡ってくるのではないかと願っている人は多い。だがこの本では幸運は作ることができると言つてゐるのである。ほとんど的人はただ待つてゐるだけであり、自らの意志で労しようとはしないが、下ごしらえをして準備をすることこそが幸運を作る秘訣だと言つてゐる。この幸運を作ることを呼び掛けていることが最も運が良い、運が悪いと言つてゐる。

帰り道に明るく輝く満月を見ることができたり、近くでとても美味しいスイーツのお店を見つけたり驚くほど価値観が同じような人に出会えたり、それらの偶然のように思えた出来事だって自らの行動なしには起こりえなかつたことじゃないか。そう考えると今まで沢山の運に恵まれたなど感じて、幸運を作ることのコツがわかつたような気がするのである。

も印象的だつた。これは例えは仏教の「吾唯足知」のよう、身の回りの十分な幸運に気づきなさいとすることができるという未来の可能性に向けたメッセージなのである。偶然によつて起こりえると疑わぬ人は下ごしらえをする人を笑うかもしれない。だが誠実に真摯に行動することが幸運を呼び寄せる方法であり、それを続けることができる人は自らを不幸だと嘆く人にとってずっと運の良い人なのだろう。

滝プラザの本棚 「グッドラック」

著 訳 田内志文

アレックス・ロビラ
フェルナンド・トリアス・デ・ベス

当日

6月

イベント班 → 制作班

イベント班からイベントのコンセプトに合わせたポスターやビラ等の制作依頼を制作班に行います。



▲制作班がポスターを作成

7月

イベント班 → 広報班

広報班に広報依頼が来ます。

ポスト内容の検討

広報班内でポスト内容を検討します。

アピール告知回裏側は？

Hoya イベントの告知は広報班で完結するものではないですよね？他班との連携も含め、どのような流れでポストが出来上がるのか教えてください。

広報班 では、引き続き7月末に開催した『滝祭』の広報を例に挙げてみます。

Hoya なるほど。このような流れですね。

広報班 今後も工夫を凝らしたポストを通じて、より多くの方々に、TPGの活動を知ってもらえるよう活動していきます。

イベント班に出張する

広報文を考えるうえで、イベントの内容やアピールポイントを知ることは当然必要なこと。

広報班内で担当者を決め、イベント班の定例会に参加したり、企画担当者とミーティングをすることで、広報活動を通じて何を伝えたいのか、ターゲットは誰なのかを明確にします。

ポスト文を考える

広報内容が決まつたら、実際に投稿する文章を考えていきます。

以前はイベント班で文章を考えましたが、より効果的な広報技術を開発し伝承していくことを目指し、広報班で広報文を考える取り組みを進めています。

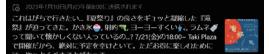
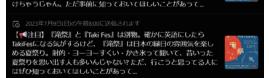
その結果、前ページに挙げたような『ポストノウハウ』が培われつつあります。

投稿時間を決める

ポスト文に統いて重要なのが、何時に投稿するかです。

広報班では様々な研究を行い、目的やターゲットに合わせて投稿時間を調整しています。

最近では朝の通学時間に注目しています。



ポストの予約

ポストを最も効果的な時間に投稿するために、Xのポスト予約投稿機能を用いて投稿しています。

広報班

30件を超えるポストを予約するのは大変ですが、必要な作業であるため、終わると達成感を感じます。

イベント当日

イベントの日にちを覚えている人が意外に少ないことも…興味がある方に来てもらうために当日にもポストを投稿します。

Quiz タキプラザクイズ

タキプラザに関するクイズです。
君はタキプラザをどれくらい知っているかな？

両方とも分かった君は、タキプラザ博士だ！

?

What is this?

これは何？



Taki Plaza 地下 1 階の外階段からの入口にこんなものを発見！
これは何だろうか...？

特定の時に、
開いて使うみたい...

重厚感あふれる
ドアですね。



?

Where is this?

ここはどこ？

Taki Plazaへの入口のようですが、
こんな頑丈そうな入口ありましたっけ...？

!! あってるがな。

答えは本誌 2 ページに掲載！
両方とも分かった君は X にポストして自慢しよう



私 @watashi

Hoya 5 号に載ってたタキプラザクイズ、みんな分かった？

えっ？ 私？
『タキプラザ博士』の私はもちろん 2 問とも分かつたよ！

#Hoya5 号 #タキプラザクイズ
#タキプラザ博士

午前 8:23 · 2023 年 9 月 29 日 · 2,623 件の表示

87

112

556

12

ご意見・ご感想



お気づきの点や次号以降への
ご要望がありましたら、
左からお知らせください。

より詳しく知る



Taki Plaza Gardener
公式サイト